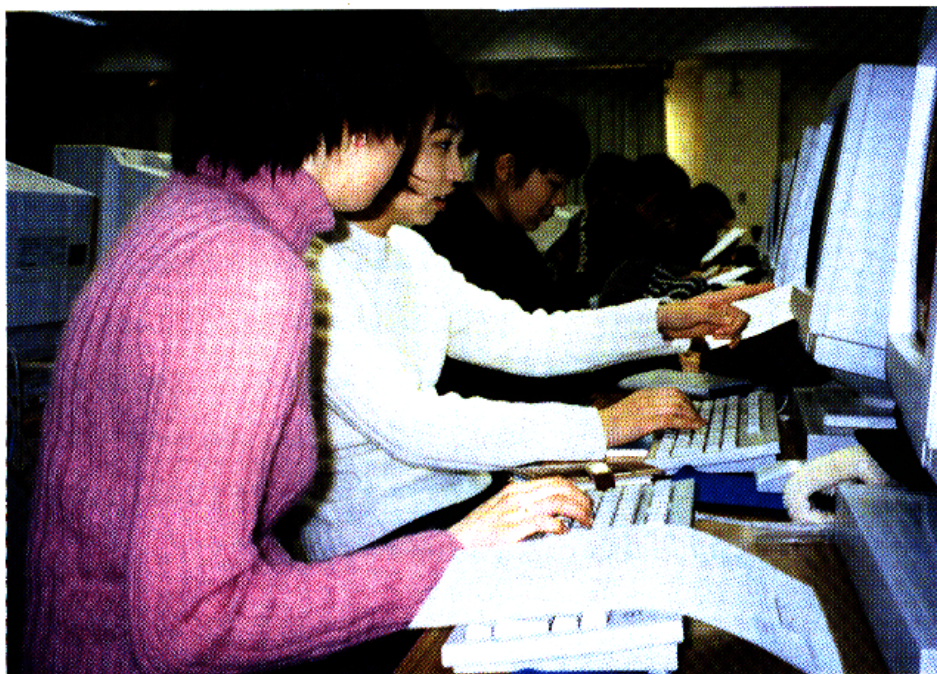


曙光



(しよこう)

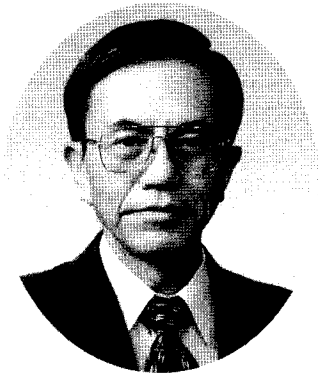
1999.4.1
東北大学大学教育研究センター広報 No.7



情報処理概論の授業風景（情報処理教育センター）

- ◎東北大生への期待
東北大学総長 阿部博之…2
- ◎志を高くもって国際的な寄与を
大学教育研究センター長 星宮 望…4
- ◎附属図書館は情報の宝庫
附属図書館長 小田忠雄…5
- ◎全学教育担当の思い出
物理を教えて30年
理学研究科教授 江幡 武…7
私の授業 ― 寸見 ―
言語文化部長 伏見俊則…8
- ◎大学教育研究センターの紹介…10
大学教育研究センター組織図…13

- ◎学生からの投稿
文学部3年生 高橋あゆ子…13
歯学部4年生 岩淵 泰憲…14
工学部4年生 米澤 健…15
- ◎新入生への窓口案内
窓口の紹介…16
窓口開設時間…16
窓口業務案内…16
講義棟配置図・学生実験室配置図…18
- ◎電子化シラバス検索方法について…20
- ◎川内北キャンパスの交通規制について…22
川内北キャンパス交通規制図…23
- ◎仙台市街図…24



東北大生への期待

東北大学総長 阿部博之

東北大学入学おめでとうございます。

皆さんが意識しているかどうかわかりませんが、いまわが国は大転換期に入っています。わが国だけでなく地球規模の動きでもあります。それはグローバリゼーションの加速化であります。

科学技術には元来、国境はありません。政策的に規制していたものに対しても、国境の壁はどんどん低くなってきています。経済、金融の国境も弾力化の一途です。

グローバル・スタンダード（地球標準）という言葉があります。アメリカン・スタンダード、あるいはアングロ・アメリカン・スタンダードではないかという意見があります。多分そうでしょう。その特色を三つ挙げれば、「多国籍化」「情報化」「仮想性」ではないでしょうか。わが国はモノづくりが得意であるとされていますが、その中で、グローバル・スタンダードの形成に協力している分野も少なくありません。しかし不得意な分野では、江戸末期の攘夷に似た反応がしばしばみられます。欧米においても、弱い分野では、保護貿易の動きはめずらしくありません。グローバル・スタンダードを分析し、批判することはもちろん必要ですが、より大切なことは、グローバル・スタンダードにどう対応していくかであります。人類にとってより優れたスタンダードがあれば、わが国から発進していくことであります。そしてこれらのための基礎体力を身につけることです。

これまでの大学生は、官庁はもちろんのこと、わが国の企業に入り、いわば日本型システムの中で人生を送るのが一般的でありました。しかしこれからは、そうはいかないでしょう。企業の多国籍化が進みます。日本人が経営する企業においても、グローバリゼーションがどんどん進みます。従って、官庁、企業を問わず、国際通用性のある人材、専門化の役割が増大します。

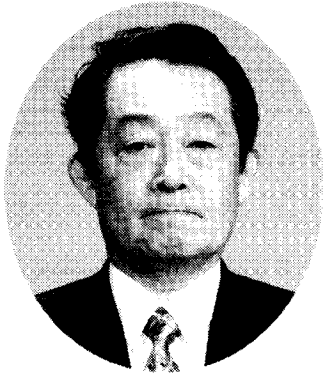
日本人は日本型システムにどっぷりつかり、それを享受し、その中で努力をしてきました。もちろん日本型システムに甘えてきた人達も少なくありませんでした。日本型システムが制度疲労しているといわれていますが、それは国際通用性、国際競争力に欠ける分野です。また日本人は長期戦略が不得手といわれますが、そうでしょうか。確かに第2次大戦後は、その傾向が強かったかもしれません。いずれにしても、これらの大問題に立ち向かっていかなければならないのです。それらの解決には高度な専門性が不可欠であることを述べておきます。

変革は若者の特権です。しかしこれだけ複雑な大問題は、「知の創造」に裏付けされた学問なしにはできません。皆さんは新しい時代の選手として、いわば第一走者の一員として東北大学に入学したのであります。

国際通用性という言葉から、英語などの外国語を勉強しなければならないと思う人は少なくないでしょう。もちろんそれ自体間違いではありません。しかしより本質的なことは、第一に、皆さんの競争相手は諸外国の大学生であるという認識であります。第二に、自立心であります。第三に、異文化との交流に積極的であってほしいことです。自立心について補足しますと、「天は自ら助くるものを助く」です。皆さんがよく知っている言葉ですが、実はこれからのわが国に最も必要なことです。

東北大学はいろいろな教育プログラムを用意しており、それらを一通り習得すれば、それなりの価値を身につけることができますが、それでは受身です。大学が何を与えてくれるかを越えて、自ら何を獲得できるか、であります。

東北大学には、国際級の先生方が多数おられます。遠慮なく積極的に質問して下さい。一日一日を大切に、意義ある学生生活を送ることを希望します。

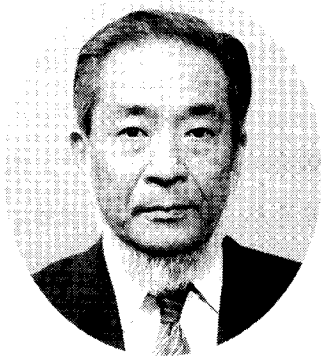


志を高くもって国際的な寄与を

大学教育研究センター長 星 宮 望

1989年のベルリンの壁の崩壊の衝撃的なニュースを覚えている方が多いと思います。それまでの東西冷戦構造が徐々に緩和していることは世界中で認識されてきていたわけですが、実際に自宅のテレビに映し出されたベルリンの壁の崩壊が与えた衝撃は大きかったと思います。この象徴的なニュースを境にして、多くの人々が「世界が一つである」ことを強く意識したと思います。小生の本職である電子工学の立場からは、TV電波に代表される情報通信システムの発展が「人工的な壁」を容易に越えて人々に情報流通の手段を提供し、壁の向こう側の状況を誰もが入手できるようになり、これを政治的にも止めることが出来なかったと言うことでしょうか。いわば、このグローバル化と世界の緊張緩和に電子情報通信システムが大きく寄与したともいえます。このように、科学技術の発達とその有効な活用などにこれからも我々の英知を結集しようではありませんか。東北大学はこのような面では、開学の当初から「研究第一主義」を標榜して、世界的な研究の推進の先頭に立ってきた実績があります。

新入生諸君も、是非、この良い伝統を受け継いで、人類の幸福と福祉のために活動していただきたいと思います。そのためには、教えられたことを覚えるだけではだめです。自ら何が問題なのかを追求して、自ら解決してゆく心構えを持っていただきたいと思います。時々、「昔のように生活の心配があったときには頑張ったかもしれないが、現在のように、生活上の不満がないときには目標がはっきりしない。」との主張を聞くことがあります。しかし、人類の永い歴史で人々は、「生活の心配がなくなったら、志を高く持つことが出来るだろう。それまで頑張ろう。」と生きてきたのではないのでしょうか。今こそ、日本の若者が「志を高く掲げて」国際社会で活躍するチャンスの時期です。新入生諸君の21世紀における飛躍と人類への貢献に期待します。



附属図書館は情報の宝庫

附属図書館長 小田 忠雄

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

ところで、文豪・夏目漱石のことはもちろんご存知と思います。『吾輩は猫である』や『坊っちゃん』の作者であり、千円札にも肖像が載っています。なぜこんなことを突然持ち出したかといいますと、実は川内にある東北大学附属図書館本館所蔵の数々の貴重図書・資料の中に、3000点にもものぼる夏目漱石の蔵書や資料がそっくり「漱石文庫」として所蔵されているからです。漱石自身による興味深い書込みのある洋書、『吾輩は猫である』の序文の草稿、学生時代の試験答案、日記、それに几帳面な漱石らしく、小遣い帳、金の貸付簿等興味深いものが多数含まれています。

研究のために大切に保存する必要がありますので、残念ながら現物を直接お見せするのは、特別展示等の機会に限られます。実は私自身も、直接見る機会はありません。しかし、幸いインターネットの附属図書館ホームページ (<http://www.library.tohoku.ac.jp/>) で、いくつかを見ることが出来ます。先日米国の近代日本文学研究者が漱石研究のために来訪され、漱石の蔵書のある箇所に漱石自身によると思われるアンダーラインが引いてあるのを確認されました。漱石文学の研究にとって大変貴重な情報のようですが、もし特別な保存措置を講じていなければ、漱石自身によるアンダーラインか否かの確認しようがなかったところです。

他にも沢山の貴重な特別コレクションがありますが、なかでも10万点からなる「狩野文庫」は、江戸学に関する第一級の資料群で、研究者垂涎の的だそうです。その中には国宝2点も含まれており、ホームページにいくつか展示されています。

本学学生証のIDカード1枚で、このような貴重資料を含む情報の宝庫である附属図書館に入り込めます。また、保存の関係で直接見る機会が少ないものや、附属図書館の外にある貴重な情報も、インターネットを通じて容易に手に入る時代になりました。幸い、情報処理教育センターのコンピューター利用アカウントが学部新入生諸君達全てに与えられているはずで、図書館内で利用できる端末の数は必ずしも十分とは言えませんが、是非活用して下さい。もちろん図書館の外にあるインターネット端末からも自由に見られます。オンライン目録であるOPACはもとより、学術2次情報の電子的検索、更には電子ジャーナルまでもが日常的な世の中になりつつあります。

附属図書館には、本館の他に、医学分館、工学分館、北青葉山分館（理学・薬学関係）、農学分館およびいくつかの部局図書館があり、合せて単行本340万冊以上、製本済の学術雑誌6万種類くらい

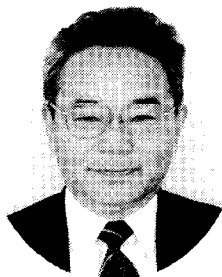
を所蔵しています。本館には、全学教育用図書他に、文科系学部・研究科のための専門教育用・研究用図書が多数あります。また、分館や部局図書館には、キャンパス毎の専門分野のための専門教育用・研究用図書が多数あります。

学部新入生諸君の最初1年半の川内北キャンパス時代には、本館が最も馴染が深いと思います。残念ながら、学部学生の諸君は、本館の書庫へ直接入って頂く訳には行きませんが、利用したい書庫の本があれば、カウンターで申し込んで借用手続きをして下さい。もっとも、開架式閲覧書架だけでも相当あり、素晴らしい世界が広がります。

図書館の利用の仕方については、附属図書館の60分間のビデオによるオリエンテーションを行いますし、尋ねて頂ければ図書館職員も疑問にお答えします。

諸君達の在学中に2001年が来て、21世紀が始まります。我々は世界を相手に競争する必要があります。また、色々な側面で、これまでとは異なった世界標準（グローバル・スタンダード）への対応が我国全体に求められています。東北大生である選ばれた諸君達に期待するところ非常に大です。学問に限らず広い世界への何よりの近道は本を通してであると考えています。諸君達も、ぜひ一度本館や分館に来て、出来るだけ早い内に本に病みつきの頂きたいと思います。

全学教育担当の思い出



物理を教えて30年

理学研究科教授 江幡 武

東大紛争を逃げ出すように5年間勤めた原子核研究所から仙台に戻ったのが昭和44年（1969年、この年は東大で入試が行われなかった）で、それ以来1999年退官まで丁度30年経過したことになる。その前の学部と大学院の9年を合計すると、仙台並びに東北大学に約40年お世話になった。

評判のあまり芳しくない古びた川内北キャンパス校舎ではあるが、昭和44年赴任当時教室として使われていた、米軍キャンプ時代の木造バラックに比べると、建築当初はすでに立派に見えたものである。建築後わずか30年足らずで老朽化してしまう大学の建物というのも情けないが、我が国がこの間大方の予想を超える発展を遂げ、建物その他に対する要求水準がすっかり変わったにも拘わらず、文教予算が国の発展の割には貧弱だったせいなのだろう。古びていてもそれなりの雰囲気を持っていれば、敬愛されるのであろうが、川北の教室はあまりほめられていないようである。私が嘗て学んだ北京市立第三中学校（1724年創立）の現在も使われている校舎は、明時代の将軍邸宅を転用したもので、使い勝手こそ極めて良くないが、風格があり、今後も大切に保存されるとのことである。

学生の理科離れ、物理離れが進んでいるという。本学ではそれほど顕在化していないが、学生諸君の学力はこのところ次第に低下している

といわれている。授業の出席率はしかし昔よりむしろ向上しているように思われる。自発的に、自身の興味に基づいて勉強しようとする学生の割合が少し減少していることが、このような印象を作り出しているのではないかとも思う。物理に限る必要は毛頭ないが、興味をもてる分野、情熱をもてる分野を見つけて欲しいと思う。高校での学習が十分でなかったからといって、物理学の授業が分からないものとあきらめている人も少なくないようであるが、それは違うと思う。私事で、しかも自慢になりかねないので恐縮であるが、自分の体験に鑑みてそう思う（私は、小学校5、中学校5、高校2校を転々として、大学で初めて落ち着いて勉強ができるようになった）。必要なのは「不思議だな」という好奇心と自発的努力である。先生の所に質問に行くこともおすすめである。私自身は質問に来る学生を歓迎したつもりであるし、多くの先生も同様だと思う。多忙な先生のアポイントメントを取るには、電子メールの活用が便利である。

大学での物理の講義内容・水準は、努力して学生が8割程度理解できるというので良いのではないかと思う。物理学の学習では、基礎的部分で記憶を要する部分が多少ないとは言えないものの、大切なのは考え方を理解することである。高校で習った人は、大学の物理が言葉は同じでも内容が高校とは随分違うので驚く

ことが多いようである。考え方、概念の把握ができれば、大学で物理を学ぶには、高校で学習したか否かはあまり関係ないと思う。

これまでの研究のめざましい発展で、物理学にはもう画期的発展の余地が残されて居ないのではないかという印象を持つ人も少なくないが、現在の物理学では、例えば世の中（宇宙）を作り上げている主な物質（ダーク・マター）の正体がまだ分かっていないことなど、ロマンに満ちた解決が求められている問題もまだまだ少なくない。長さで言えば、 10^{-35} m（プランク長）から宇宙の大きさ約 10^{26} m が物理学の研究対象である。人生わずか80年、身長2メートル足らずの人間が、宇宙創生の瞬間から遙かな宇宙の未来までを研究の対象にして、思いを巡らして居るとするのは驚嘆に値する。そして、

今後狭い地球でひしめく人類を支えるのは、物理その他の個別科学技術あるいはそれらの複合である。科学技術と人間は、環境問題を始めとして、様々な問題を一方では作り出すが、それらを解決できるのもやはり科学技術と人間である。理工系の分野を専門として学ぶ場合でも、人文・社会科学分野、それを通じての人間社会に対する理解は欠かせないように思う。

過ぎ去った63年を振り返って、「少年易老、学難成」が実感される。今思えば大学の1、2年生の時代は、人生の最も華やいだ一瞬である。辛かったり、苦痛だったりした体験の大部分は、過ぎ去ってしまえば、皆甘酸っぱい思い出になってしまう。この数年を大切に、若い皆さんがご健闘されることを祈念する。



私の授業 一寸見

言語文化部教授 伏見 俊 則

川内の研究室に住みついて31年、ようやく停年退官を迎えることになりました。この間に1万人をはるかに越す学生と英語の勉強をしたこととなります。昔教えた学生が先生であった僕とつきあえるのが財産の1つだと言ってくれたことがありますが、僕にとっても学生は励みとなる、また若さを保たせてくれる大事な財産です。やれやれ終わったという気分の裏に寂しい気持ちがあることは否定できません。

昭和42年に着任したときは、50分という半端な授業をたくさん持たされて、毎週13コマ。

点在する教室を駆けずり回り、膨大な枚数の採点をして、こりゃかなわんと思ったものですが、これはまだ序の口。まだまだ苦勞が重なることになるのですが、その話には触れません。ここでは、語学教師らしく2年生以上にはお別れの最終講義に代えて、また、新入生諸君には歓迎の挨拶がわりに問題を1つ出しましょう。これは10年度後期に教室で扱ったアメリカにおける夫婦別姓に関する記述ですが、下線を引いた語に注目して下さい。

Now, although most women take their husband's name, many women keep their own name after their marriage, or sometimes they add their husband's name to their own name, e.g., Smith-Jones.

「ほとんどの女性は夫の姓を名乗るけれども」の後には「多くの（多数の）女性は」と訳す人が多いことでしょう。そこからが問題。most とは何パーセントくらいを指すか、またmanyはどうか、ということです。mostは‘almost all of…’ですから「ほとんどの」で合格。ところが次の「多くの」は日本語としては、ほとんど学生諸君は70パーセント近く、あるいはそれ以上を指すと受け止めていますから、most と many を足すと百何十パーセントになってしまいます。この「多くの」については市内の2つの大学の2千人以上の学生に教室で尋ねて得られた結果です。

つまり、many は数が「多い」のですが、比率とは関わり合いがなく、述べている人が主観的に「多い」と判断するときを使うと考えるのが正しいと思われまます。ですから、訳は「名乗る女性も多い」となるでしょう。「も」がスパイスのようによく働いています。

many の訳に「も」を使うまでには時間がかかりました。Some や others は「も」を使って訳していたわけですから、some と others そ

して many との間には絶対数上の違いはないという認識が閃き、述べる人の主観、判断に思い至ったとき、やっと解決の糸口がつかめたわけです。易しい言葉にも大きな誤解を生む危なさがあるが潜んでいるものです。

語学教師ですからいろいろなものを使って調べますが、簡単に答えが見つかるとは限りません。辞書等の不備（永遠の不備！）もありますが、言葉の感覚の鈍さが正解への道に立ちまだかっているのです。many はたったの1例として取り上げたのですが、これに類することは多く、自分を磨くことの重要さがひしひしと感じられます。ただ、気になることは心のどこかに引っかかっているもので、いつか時を得てヒントらしきものが見つかる、これだと思ひ当たるだけの余裕と蓄積があれば、いつかは解答にめぐり合えるのではないのでしょうか。もうすでに分かったつもりでいて、出会ったものをすぐに捨て去る学生は最も伸びない人たちだという指摘をする人がいますが、この意味で私も同感です。

多分、学生諸君の生活の一刻一刻には疑問が満ち溢れ、それがみな発見と解明のきっかけを持っているはずです。われわれの時間は有限ではありますが、どうかゆとりを忘れずに、解答はいつか、どこからか、広い心の中に浮かび上がってくる仕組みになっていると考えて、有意義な毎日を送ってほしいと願っています。

大学教育研究センターの紹介

東北大学では平成5年4月から新カリキュラムに則った教育が行われています。すなわち、これまでの一般教育科目及び専門教育科目の区分を見直して、教育内容に応じて「全学教育科目」と「専門教育科目」に改編し、できるだけ4年ないし6年の一貫したカリキュラムを目指すと共に、カリキュラムの選択に多様性をもたらすなどの目的からセメスター制を採用しました。またこれまでの教養部制度を廃止し、一年生は入学当初から各学部にも所属することとなりました。

「全学教育科目」は全学の教官が協力して担当することとなり、その効果は教育を活性化し、教育の多様化をもたらすものと期待されています。近年の、急激な科学技術の発展、学術研究の高度化・細分化、社会の変化、国際化の進展等に伴い、大学教育のあり方も絶えず問われています。したがって、大学の特色あるカリキュラムを時代の要請に応えつつ編成するには、大学教育に関する不断の情報収集と分析、その成果のカリキュラムへの反映が求められています。

大学教育研究センターは、この要請に対応して(1)全学教育科目の企画・実施組織(2)大学教育に関する研究組織、の二面性を保有する学内共同教育研究施設と位置づけられています。

同センターでは「全学教育科目」を開講しています。その新カリキュラムの理念としては(1)狭い専門領域に捉われない広い視野と柔軟な思考力を養う役割(2)専門教育のための基礎的素養を養う役割(3)大学教育のイニシエーションの役割、を挙げることができ、具体的には、「転換教育科目」、「教養教育科目」、「基礎教育科目」、

「外国語教育科目」、「保健体育教育科目」にそれぞれ反映されています。

以下に、それぞれについて説明します。

○転換教育科目は、上記理念(3)の役割を大きく取り入れた科目です。すなわち、新入生の期待と意気込みに応え、学習意欲を高め持続させるために必要な情報の提供と、これらの大学生活に向けての意識改革を促すための教育なのです。

この科目は、次の2つに分けられて、主に1年次学生を対象にして実施されます。

(1) 転換教育科目A：学部ごとに、所属学生を対象に開設する授業科目です。

「文化人類学入門」、「教育の現在」、「経済学入門」、「現代数学入門」、「肉眼解剖学」、「歯の解剖学」、「薬学セミナー」、「創造工学」、「現代における農と農学」などがあります。

(2) 転換教育科目B：学部にかかわらず、所属学生以外をも対象に開設する少人数の授業科目です。

「行動科学の考え方」、「くらしと技術」、「社会への視座」、「インド学入門」、「行動科学の考え方」、「ヨーロッパの歴史と現代」などがあります。

○教養教育科目は、上記理念の(1)の役割を取り入れた科目です。すなわち、人文、社会、自然科学の諸領域の思考方法などを幅広く学ぶことによって、専門に捉われない広い視野と柔軟な思考力を養うための教育として位置づけられます。

この科目は、次の5つのカテゴリーに分けられています。

(1) 複数文化と国際事情

「英米文化論」、「ドイツ語圏言語文化論」、「ロマンス・スラブ言語文化論」、「日本語特論」

(2) 言語・思想・歴史の探究

「言語表現と文化」、「論理の世界」、「思想の世界」、「歴史と文化」、「サンスクリット語」、「ギリシア語」、「ラテン語」、「アラビア語」

(3) 人間と社会の科学

「心の科学」、「芸術の世界」、「宗教の科学」、「文化人類学」、「法と社会」、「政治と社会」、「経済と社会」、「社会の構造」、「社会と地域」、「都市と地域の科学」、「地域と環境」、「日本国憲法」

(4) 自然の理解と分析

「数学の世界」、「社会の数理」、「物理学の進歩」、「フロンティア物理学」、「物質の科学」、「環境と生活の化学」、「バイオサイエンス」、「宇宙の科学」、「地球環境科学」、「情報処理概論」

(5) 総合科目

「世界の民族と文化交流」、「社会と大学生」、「バイオと環境」、「経済・経営の基礎知識」、「くすりの科学」、「コンピュータが創る世界」、

なお、このほかに、外国人留学生のための教養教育科目として「日本事情」が開設されています。

○基礎教育科目は、上記理念の(2)の役割を取り入れた科目です。すなわち、専門教育科目の学習に直結する科目及びこれと隣接する科目として位置づけ開設されています。

(1) 数 学

「数学」、「数理統計学」、「解析学」、「常微分方程式」、「線形代数学」、「離散数学」、「数学物理学演習」

(2) 物 理 学

「物理学」、「物理学特論」、「天文学」、「地球

惑星物理学」、「物理学実験」

(3) 化 学

「化学」、「化学実験」

(4) 生 物 学

「生物科学」、「生物学実験」

(5) 地 学

「地圏環境科学」、「地理学」、「地球物質科学」、「地学実験」

(6) 情 報

「情報処理概論」、「情報処理演習」

○外国語教育科目は、外国語の読み、書き、話し、聞くという4要素について、既に習得した外国語の能力を高めること、初めて学ぶ外国語の基礎を身に着けること、及び外国語の学習を通じて外国文化に接し、それによって外国文化を理解する能力を高めることを目的として開設されています。

科目として、以下のものが開設されています。

- (1)英語(2)ドイツ語(3)フランス語(4)ロシア語
(5)スペイン語(6)中国語(7)朝鮮語

なお、このほかに、外国人留学生のための外国語教育科目として「日本語」が開設されています。

○保健体育教育科目は、スポーツ実技による健康な身体を造るだけでなく、運動理論、健康教育、更には文化的な要素を含む広がりのある教育を行います。

開設する科目は、次のとおりです。

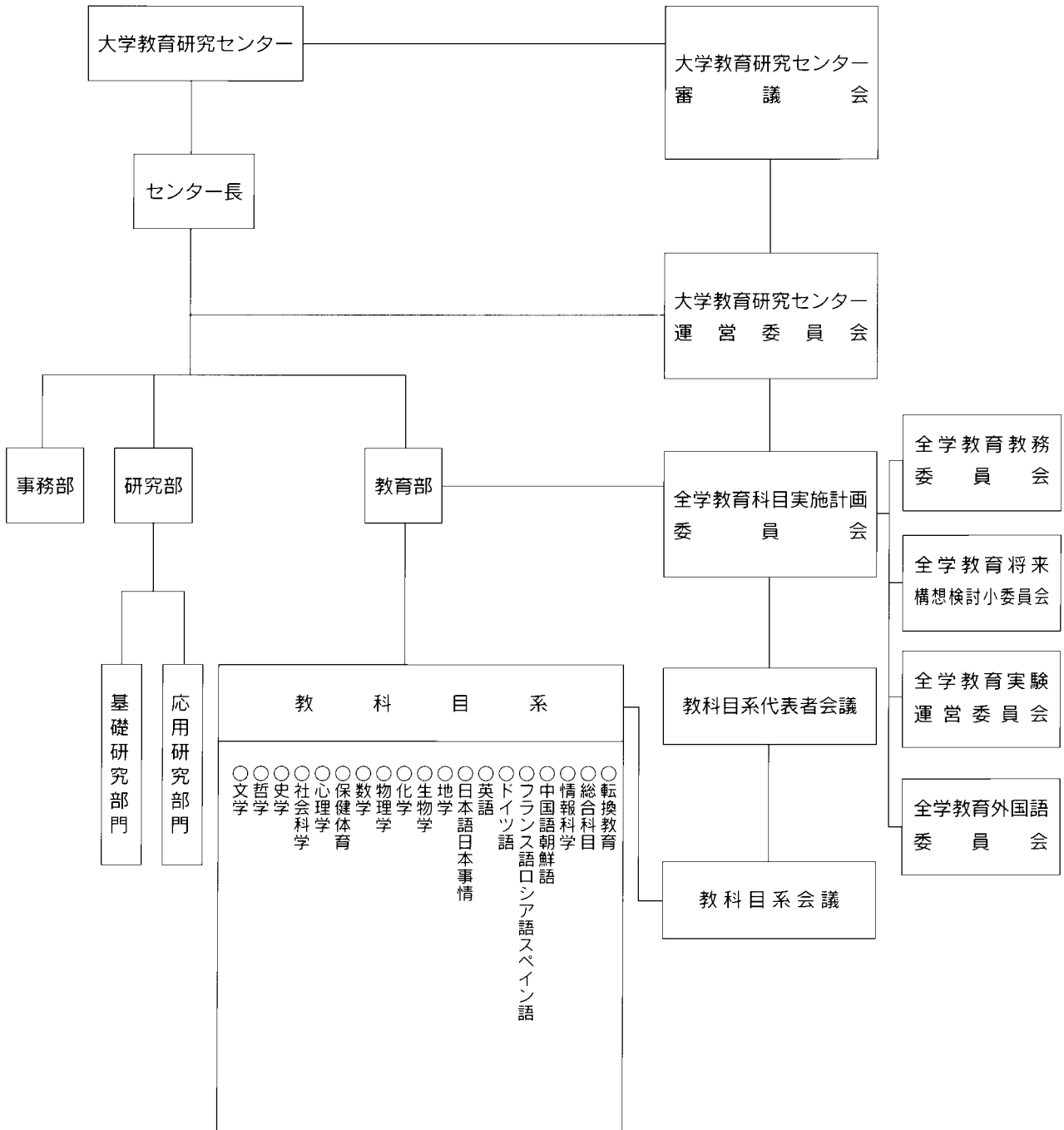
「スポーツの科学」、「身体の文化と科学」

○資格取得のための科目は、教員免許状取得のために、次のものを開設しています。

「教育原理」、「教育心理学」、「人間関係論」、「相談心理学」

以下に、大学教育研究センターの組織図を示す。

大学教育研究センター組織図



学生からの投稿



健康心理学との出会い

文学部3年生 高橋 あゆ子

私が全学教育科目の中で最も印象深いのは一 Semester で受講した「身体の文化と科学A」である。月曜日の一コマで、担当は医学部の山内裕一先生だった。

内容は健康心理学で、心身の相関性が特に強い病気、例えばうつ病、肥満、やせ、嗜癖行動などについて、理論と事例の両側面から理解していくというものだった。

山内先生は医師として実際に治療にあたっていらっしゃったので、一つ一つの事例は非常に詳しく、説得力があった。

事例の説明では、患者が来院した時の様子、精神状態、本人や家族と話し合っただけで病気に至った背景を探る過程、治療内容などまで一つ一つ聞くことができた。

普段患者としてしか医療に関わったことのない私（大方の人がそうだろうが）には、治療する側の視点で医療を見るという貴重な体験ができたと思う。

しかしそのような物珍しさ以上に健康心理学という初めて触れる学問そのものに私は魅かれていった。

特に私が興味を持ったのは交流分析である。これは人の自我をP（親の心）、A（大人の心）、C（子供の心）の三つに大きく分類し、二人以

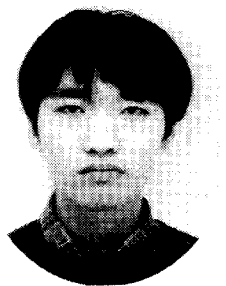
上の人間が交流する時に各々が三つのうちのどの部分の自我を使っているか分析するというものである。あまりなじみのない言葉かも知れないが、最近よく聞くAC（アダルトチルドレン）というのもこの交流分析の用語である。

他人との交流、つまり人間関係（特に家族関係）が上手くいっていないことが病気の原因になることが多いらしいので、原因を探る時はもちろん、治療を進める際に医師と患者の関係を良好に保つためにも、交流分析は使われるそうだ。（専門外の間人なので説明はこの辺まで…）

さらに詳しく知りたくなった私は本を手に入れ自分で勉強してみることにした。三冊勉強した時点で「二年生からはこれを専門にしたい」と思い、先生にどの専攻に行けばいいか相談した。しかし大学院にしか専門に学べる所はないと知り、非常にながかりしたことを覚えている。

学部で詳しく勉強することはできなかったが、私の世界を広げてくれたこの出会いには感謝している。

今年入学した一年生にも良い出会いがあるように祈るとともに、またそこから自分で一歩踏みこんで新しい世界を手に入れてほしいと思う。



全学教育科目を終えて

歯学部4年生 岩 淵 泰 憲

今から思えば、自分の大学教育研究センターでの二年間は、大学生活に馴染む期間であり、仙台という都市に教わった二年間だった。大学生活とは、今まで自分を育て、手を焼いてくれた母親と立派に思えた父から離れ、下宿での共同生活と、金銭面でのけじめがなくてはならず、初めは正直言うと少し淋しい気がしたものだ。仙台はあまり遊べる所もなく、杜の都と言う様に緑が美しい町であり、最初は東京とのギャップにはなはだ驚いていた。

自分の考えでは、学生生活は、親の庇護からついに離れ、独立し、社会に飛び込むときに神が与えた重要なチャンスである。なぜなら人は生まれる場所を選択できないからだ。例え新鮮な空気と緑、そして動物たちに囲まれた豊かな国土を望んでもそこに生まれるとは限らず、故に学生の僅かな時間は神が唯一我々に与えた本当に自由な時間なのである。

大学教育研究センターでの暇な時間で、燃え尽き症候群にはならず、むしろ自分の雑学的知識を増やし、色々な人とふれ合い、時に国境を越えた空気が出来た。専門へ進んでからは忙しく、そのような機会は次第に少なくなっている。

大学教育研究センターでの暇な時間は、別の意味でも考える時間をくれた。つまり、自分が選んだ仕事が本当に自分の満足できる奉仕か、それとも、それは惰性的に決めただけなのか。だとしたら今自分は何をしたら良いのか。あるいは、自分の仙台での日々は果たして惨めなのか、それとも快樂を求めて人間らしい生活から

離れていっているのか。そしてどうすればそんな自分や他人を過ちから救ってあげられるか。

友人と日々過ごす中でそんな事を考えていた。しかし、こうした日々の一見無駄な思索の一つ一つが積み重なって、将来の自分を説得力のあるようにし、人格を高めていくのかも知れない。

全学教育科目の講義で学んだ事は、その時期に読んだ本を含めてためになった。

論理学ではCPUの開発者の話を聞いたり、米国の某大学で教鞭を取っている先生の授業を受けた。心理学や哲学も興味深く聞いた。あるいはまた英語では自らの英語力の崩落を防いだ。尚、物理選択で入学した理系の人にとって、生物の受講は極めて有効だ。何故なら細胞小器官や同化・異化、発生、生態系については専門に入ってからでも時々参考になることがあるからである。

本は、例えば、今重大な地球環境問題についてのものや、ネイティブ・アメリカンの信仰の本などがあり、これらの愛読書で自分の視野を広げることができ、とても良かった。

最後に、自分自身、今の自分で満足してはならないと思う。そして、自分の進歩や達成はこれからだと言いたい。父親のように日々新しいことに目を向け、進歩していきたい。そしてそれと同時に自分自身を省みて、新たな成長を計っていきたい。そう望んでいる。併せて、今まで自分を支えてくれた人々に心から感謝をささげたいと思う。



より良い環境を

工学部4年生 米 澤 健

まず全学教育科目を受けるにあたって、はじめに目にするのが周りの環境だと思います。大学に入学して最初に授業を受けることになるキャンパスが川内北キャンパスでした。第一印象は「きれいではない。」と、敢えて言っておきます。中に入ると、天井が低く、廊下は暗く、狭い。そしてもっとも気になったのが、サークルか何かの紙が無造作に壁に貼り付けられていたり、教室に散らかっていたり、誰かが自分のごみを机の中に残してあったり、そういった乱れた環境でした。

確かに、大学に入ると高校までとは違い、掃除をしてくださる方がいて、学生が教室や廊下などを掃除しなくてもよくなります。しかしながら、サークルにしても個人にしても後片付けくらいは必要なのではないでしょうか。身近な環境が乱れていると学習意欲も低下しそうな気がします。校舎に入って、“モラル”という言葉は何度も思い出していたのは、私だけではない事でしょう。

全学教育科目の授業の中で感じたことは、学生との対話を求めようとせず、御自分だけが納

得しながら授業を進めていく先生がおられるということでした。教室にやってきてすぐさま黒板に数式を羅列して、黒板と対話するかのよう
に授業をすすめていく。ノートをとるだけの授業になり、少しも充実感が得られませんでした。「もっと学生に理解して欲しい」と働きかけながら授業を進めるべきだと思います。学習するのは学生の本質で、全て学生次第だと言ってしまうのは簡単な事です。4年になってみて、先生方が非常に忙しいというのはよく分かりました。しかしながら、授業の進め方についてもっと改善する努力をして欲しいと思うのです。

専門教育科目の授業を受けているとき、「この数式は習わなかった？」と先生がおっしゃって、学生どうしが顔を見合ってニヤッとします。そして先生がその数式の説明をされるとなんとなく思い出す。そんな光景が何度も繰り返されていたように思います。最近、全学教育科目について思い出すのはそれくらいでした。忘れていたことも多く、それについて述べるのは正直言いまして少々恐れ多かったです。思いついたことをそのまま述べてみました。

新入生への窓口案内

新入生の皆さん、これから、川内北キャンパスで修学する2年間、皆さんが事務手続きを行う場所は、国際文化研究科等事務部の教務第一掛、教務第二掛それに経理掛及び学務部の学生第二掛になります。また、保健衛生、修学及び学生生活などの相談窓口として保健管理センター、学生相談所があります。以下に、各窓口での事務手続きの概要を紹介いたします。

○窓口の紹介

- ・学生生活関係担当：学生第二掛（管理棟1階、窓口番号1・2・3・4番）
- ・履修、授業関係担当：教務第一掛（管理棟2階、窓口番号6・7番＝「理・医・歯・薬・工・農各学部担当」、窓口番号8番＝「文・教育・法・経済各学部担当」）
- ・授業料関係担当：経理掛（管理棟2階、窓口番号9番）
- ・体育施設関係担当：体育館事務室
- ・保健衛生等関係担当：保健管理センター、学生相談所

○窓口開設時間

- ・「学生生活関係担当」及び「履修、授業関係担当」
 - 8：45～12：30
 - 13：30～16：45
- ・「授業料関係担当」
 - 8：45～12：30
 - 13：30～16：00
- ・「保健管理担当」
 - 9：00～11：30
 - 13：00～16：15

- ・「学生相談担当」

9：00～12：00

13：00～17：00

○窓口業務案内

- (1) 学生生活関係担当では、1・2番窓口において「アルバイト紹介」、「アパート紹介（窓口閲覧）」、「学割証、在学証明書、通学証明書交付」、「課外活動施設・用具貸出」、「学習室・教室貸出」、「サークル結成・継続届」、「遺失物・拾得物」など。3・4番窓口において「入学科・授業料免除」「授業料の延・分納」、「奨学生の採用」、「改姓・住所変更などの身上異動届」などを取り扱っております。

窓口業務にあたり皆さんへの連絡、情報などの伝達は、学生第二掛掲示板で行いますので見落としのないように注意して下さい。

なお、わからないこと、不明な点など遠慮なく窓口にご相談して下さい。電話による場合は学生第二掛 217-7816 及び 217-7818 に照会して下さい。

- ・学割証・在学証明証の発行について

学生証（IDカード）を使用して管理棟1階廊下に設置してある証明書自動発行機により交付を受けて下さい。学割証の交付は各季・学期末休業直前が大変混み合いますのでできるだけ早めに利用して下さい。特に年末は機械が停止して発行業務ができなくなりますので、十分注意して下さい。

なお、有効期限は、発行日から3か月間です。余裕をもって交付を受けてください。

- ・課外活動施設、体育施設などの利用について
使用申し込み、使用時間帯、使用上の注意事項などについては、『学生生活案内』を参

照するほか、各窓口で確認のうえ利用して下さい。

• 遺失物・拾得物について

川内北キャンパス構内での拾得物は、学生第二掛のショーケースに保管しております。財布や学生証など拾得物が大変増えております。持ち物には氏名、学籍番号などを明記するようにしましょう。

• 身上の異動届について

本人並びに保証人の住所変更、戸籍上の変更などがありましたら、直ちに届け出をして下さい。連絡先の変更についても万一の場合に備え届け出をして下さい。

• 授業料の免除及び延・分納について

授業料の免除の出願希望者は、『授業料免除の説明会』に出席して出願書類の交付を受けて下さい（入学時を除く）。出願は前期分と後期分の年2回に分けて行われます。出願の時期などは、学生第二掛掲示板で周知します。また、『学生生活案内』などを参照し、不明な点は窓口で照会し、出願の時期を逸さないよう注意して下さい。

授業料の免除の他に、授業料を期限までに納付できない場合の延納、分納の制度もあります。

• 日本育英会などの奨学生について

日本育英会による奨学金の貸与の他、地方公共団体や民間奨学団体による奨学金の貸与や給与の制度があります。

日本育英会の申込希望者は『出願説明会』に出席して申込書類の交付を受けて下さい。申込みの時期などは、学生第二掛掲示板で周知します。また、『学生生活案内』などを参照し、不明な点は窓口で照会し、申込みの時期を逸さないように注意して下さい。高校予約採用候補の方は、入学後速やかに『進学届』を提出して下さい。

その他の団体の奨学金は、提示により連絡します。

• 保健管理・学生相談について

川内北キャンパス内の西側に『保健管理センター』『学生相談所』があります。

『保健管理センター』には、医師と看護婦等が常駐し皆さんの健康の保持増進を図ることを目的に、定期・随時の健康診断、健康相談と診療、保健一般に関する指導助言、健康相談と診療、保健一般に関する指導助言、応急診療等を行うとともに、疾病の予防と早期発見を目指した積極的な健康管理業務を行っておりますので、気軽に利用して下さい。

また、『学生相談所』では修学上の問題、進路選択や対人関係の悩み等、大学生活上のあらゆる相談にカウンセラーが応じております。相談にあたってはプライバシーは固く守られますので、気軽に利用して下さい。

(2) 履修、授業関係担当では、「履修関係」、「授業関係（休講・補講・試験）」、「諸証明書の発行」などを行います。

特に、全学教育科目の履修関係については、別途「シラバス」の中で、詳細な説明がしてありますので、省略します。

授業関係その他の情報は、A棟南側の学生向け掲示板にその都度掲示しますので、見落としのないよう日頃から注意して下さい。

(3) 授業料関係担当では、「授業料徴収」を行います。

• 納付期限

前期は4月（1年次学生は、原則として入学時に）、後期は10月です。

• 納付方法

本学では授業料代行納付方式を採用していますので、概略を説明します。詳しいことは経理掛で尋ねて下さい。

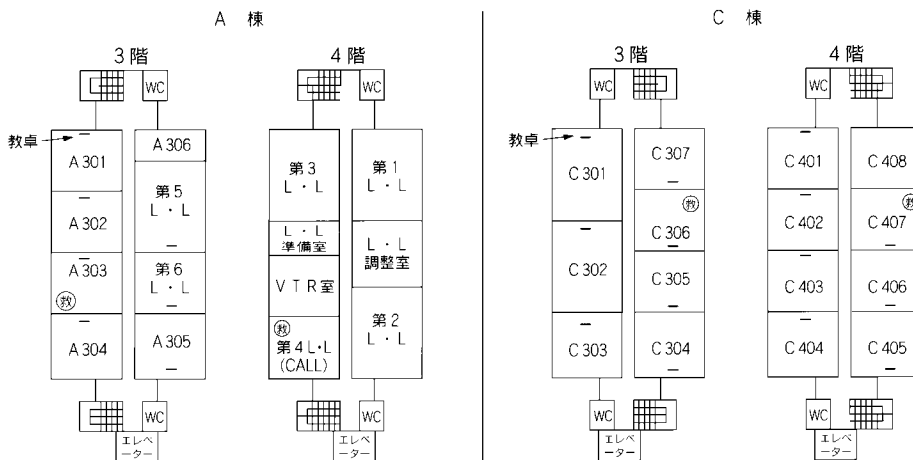
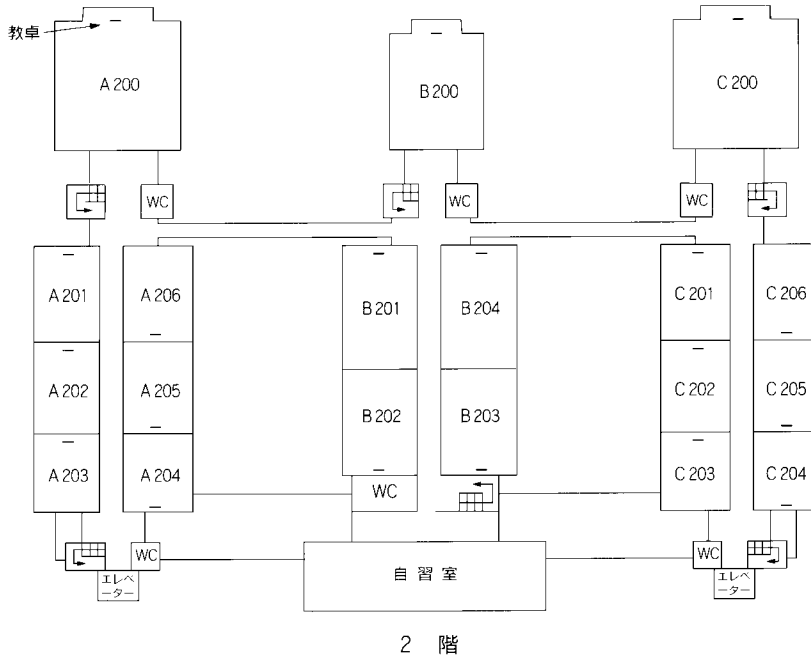
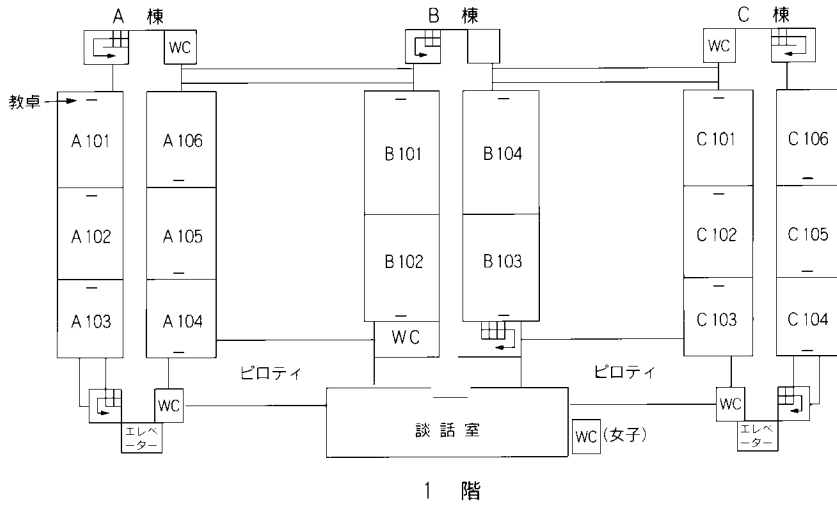
代行納付者の銀行指定口座から引き落とす日は、

平成10年度前期分 平成11年4月26日

平成10年度後期分 平成11年10月26日

ですから前・後期分とも当該月の20日頃までに預金しておいて下さい。

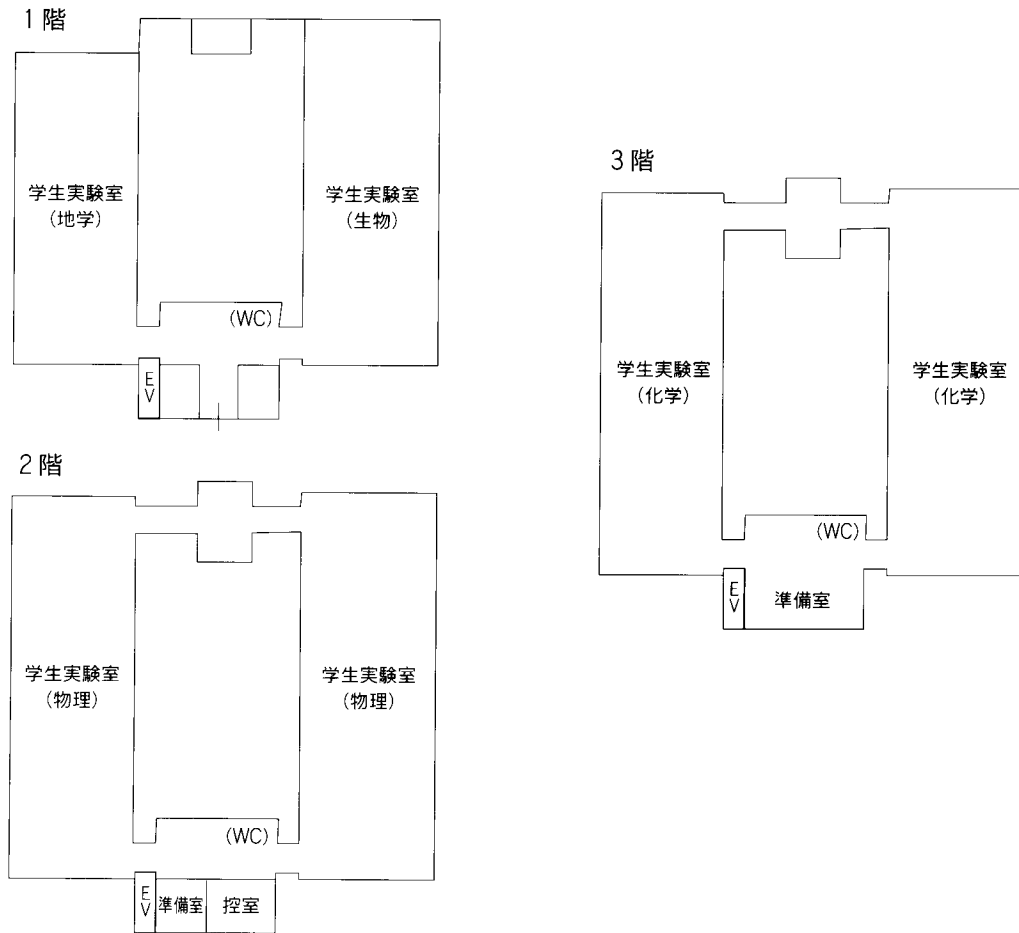
講義棟配置図



※CALL=Computer-Assisted Language Learningの略称

Ⓢは救助袋の設置されている場所を示す。

学生実験室配置図



E V : 身障者用エレベーター

「曙光」(しょうこう)の由来について

曙光とは、朝の太陽の光であることは、説明は不要であろう。

ドイツの哲学者フリードリッヒ・ニーチェは、キルケゴールと共に虚無主義者と呼ばれる。然し、私は彼等を虚無主義と呼ぶのは誤っていると考えている。原本を読まれば直ちに判ることであるから此処には書かない。ニーチェであれば「ツアラツウストラはこう語った」あたりが分り易いと思う。

人間は妄執にとり巻かれている。今日の妄執の第一は偏差値であろう。諸君らの憎き偏差値は、君らの能力を示していない。例えば、岩波新書「天才」宮城音彌先生著を読みたい。他にも類書は数多くある。

君らの周辺に信ずべきものがあるのか。次から次へとニーチェは粉碎してしまう。もうやめてくれと云ってしまう程、何でも打ち壊す。考える輩はつよい。何でも突き破る。これがニーチェの著曙光である。然し、或る日、遂に壊れないものを見出す。そしてツアラツウストラ、つまり、君は、意気揚々と山を降りて里に向う。その君を照らすのが曙光である。若い君の力を輝かすように太陽はやさしい美しい光を君に注ぐのだ。

諸君、壊れるものをすべて壊し、本当に壊れないものを君の心の中に把め、それも、すぐ壊れてしまう。それが壊れたらずぐまた、本当に壊れないものを夢中になって把め、そして、本当に曙光を浴びる強い、あるいは、たをやかなる若人になれ。

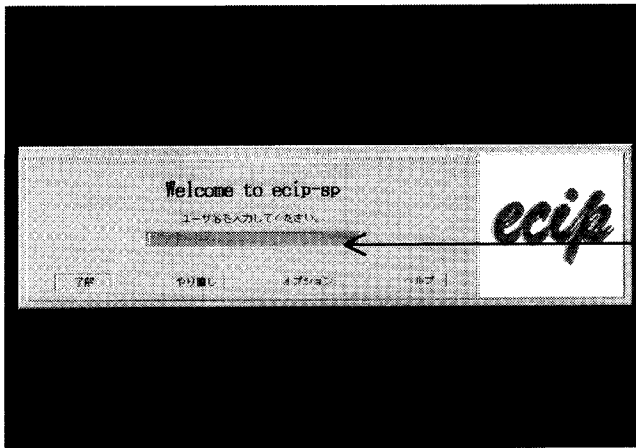
(命名及び表紙題字) 前東北大学総長 西 澤 潤 一

電子化シラバス検索方法について

平成11年度入学者（1年次学生全員）に、情報処理教育センターの計算機を利用するための利用者番号が配布されます。

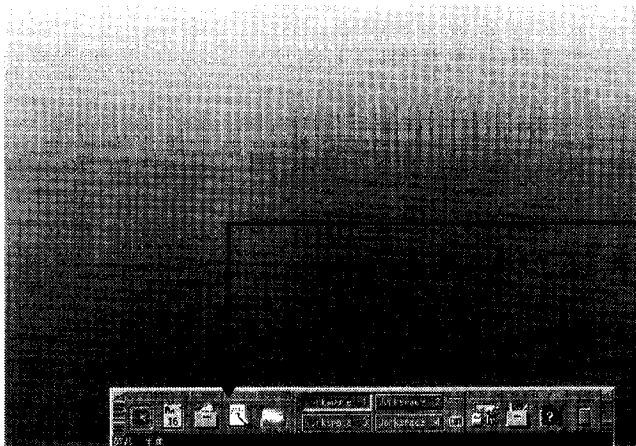
ここでの説明は、電子化シラバスを見るためだけの操作方法です。

①



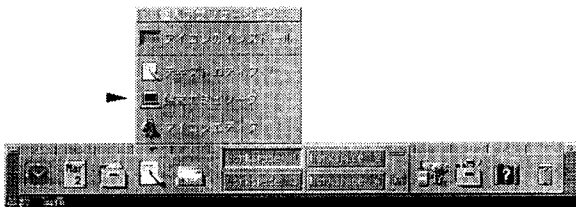
- ここに**利用者番号**を入力
- ↓
- **パスワード**を入力
- ↓
- コメントにしたがって進めてください。

②



- フロントパネル上部、左から四つ目の枠にある三角のボタンにカーソルを合わせマウス左ボタンを Click するとすぐに上にメニューが表示される。

③



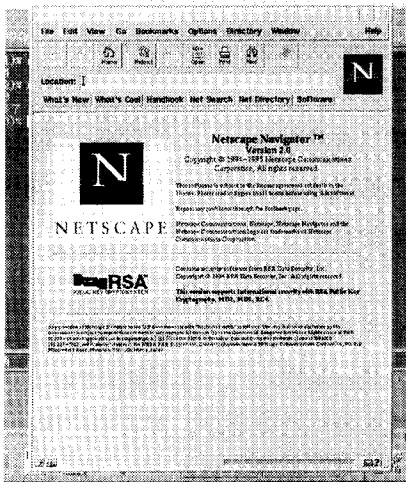
- 表示されたメニュー「**端末エミュレータ**」の所でマウス左ボタンを Click。

④



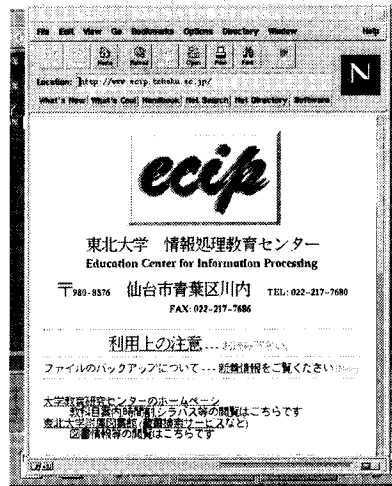
- 端末エミュレータのプロンプト (XXXXXX%)
に続けてキーボードから netscape & と入
力し Return キーを押す。
↓
(&の前に半角スペースを入力)

⑤ • この画面上で (どこでも) マウス左ボタンを Click.



⑥

- 情報処理教育センターのホームページにな
る。
↓
• 「大学教育研究センターのホームページ」の所にカー
ソルを合わせてマウス左ボタンを Click.



⑦




- 画面左側「大学教育研究センターに関する情報」の
所にカーソルを合わせマウス左ボタンを Click.

↓

- 次画面が大学教育研究センターの目次です。
「時間割からシラバスへ」のところにカーソルを合わせ
てマウス左ボタンをClickし、コメントにしたがって進め
て下さい。

(時間割に変わる画面では、多少時間がかかります。)

- リンクが張ってある場所では鼠が  の
形に変わります。

川内北キャンパスの交通規制について

新学期を迎え、構内に不慣れた二輪車（バイク・自転車）による通学者が急増し、構内の通路など禁止場所での駐論が目につくようになり、構内・外での事故が危惧されます。構内での良好な教育・研究環境および交通安全の確保のため、川内北キャンパスでは次のような交通規制処置を取っています。

なお、学生の自家用自動車通学は、身体障害者または疾病等の理由以外では認めておりません。

新入生においては、交通安全と他人の迷惑とならない交通マナーを心掛けるようにして下さい。

◇南門付近：扇坂・文科系4学部方向から構内への入口

- ① 二輪車で構内を通り抜ける時は徐行スピードで、厚生会館南側から利用できません。
- ② 二輪車は、管理棟隣および南門西側のD駐輪場等を利用して下さい。
- ③ 構内南側の駐輪場は、収容台数が絶対的に不足しており、駐輪場はすぐ満車になるので、その場合は上記の通り抜け道路を通過して、C駐輪場で捜して下さい。

◇北門付近：川内郵便局前からの構内への入口

- ① 二輪車で構内を通り抜ける時は、徐行スピードで第二食堂南側、ハンドボールコート、プール脇、課外活動共用施設（川内サークル会館）前を経て、通り抜けて下さい。
- ② 講義棟Cの北側B駐輪場が満車の場合は、学生実験棟北側のA駐論場や第二食堂あるいは更衣室北側の駐輪場を利用して下さい。
- ③ 第二食堂付近は、生協関係の業者の物品の搬出入などを除いては、一切駐輪・駐車を禁止しています。

◇厚生会館北部付近

通り抜け道路のカーブ付近には、二輪車を放置しないで下さい。混雑の原因になる場合は放置二輪車を移動することもあります。注意して下さい。

◇国際文化研究棟・川北合同研究棟・学生実験棟付近

国際文化研究棟南側の入口と学生実験棟南側の入口を結ぶ道路は、自動車以外は侵入できません。

川内北キャンパスの各駐車場および各駐輪場は、次の図面のとおりです。

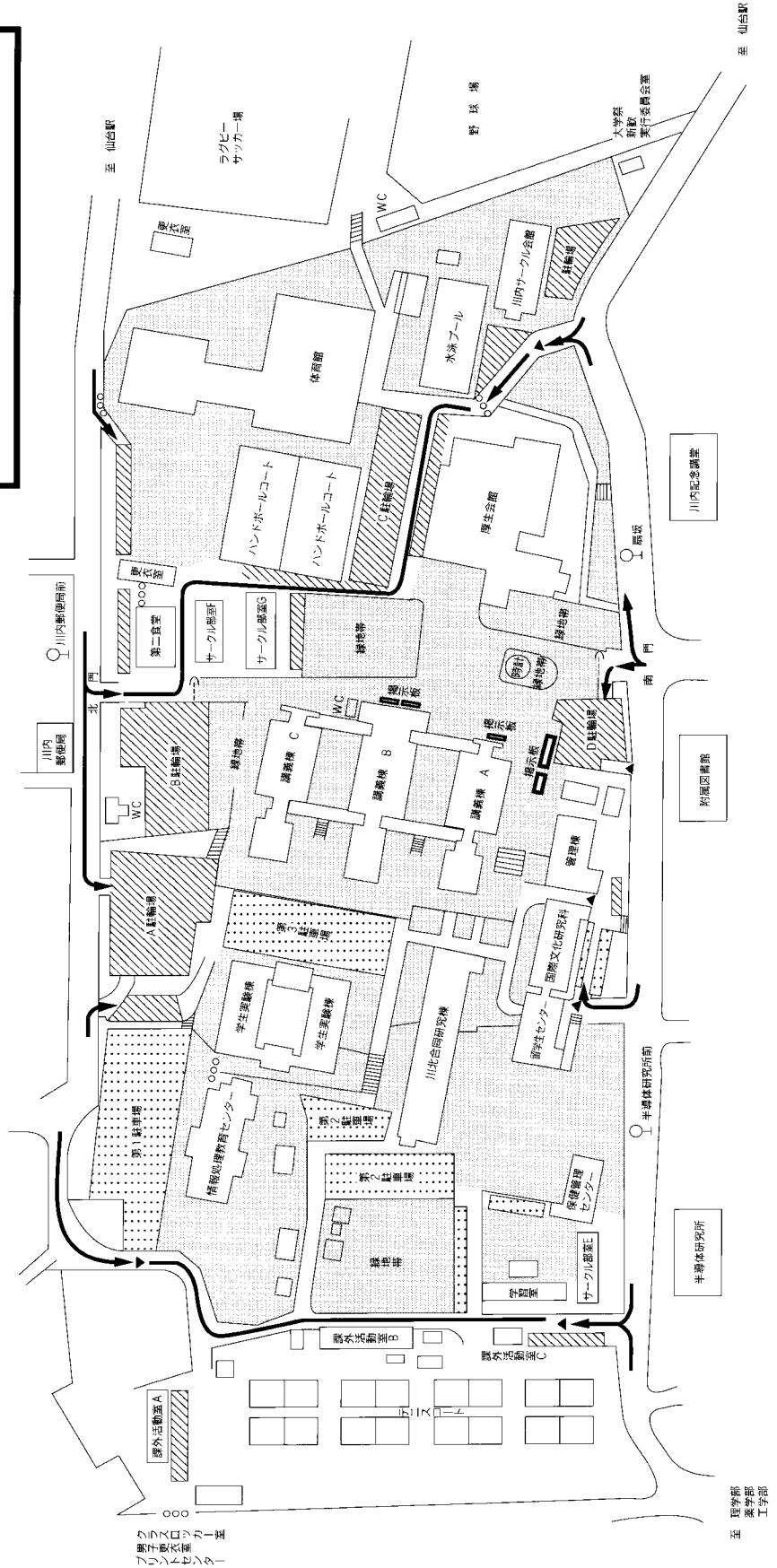
平成11年4月1日現在

川内北キャンパス交通規制図

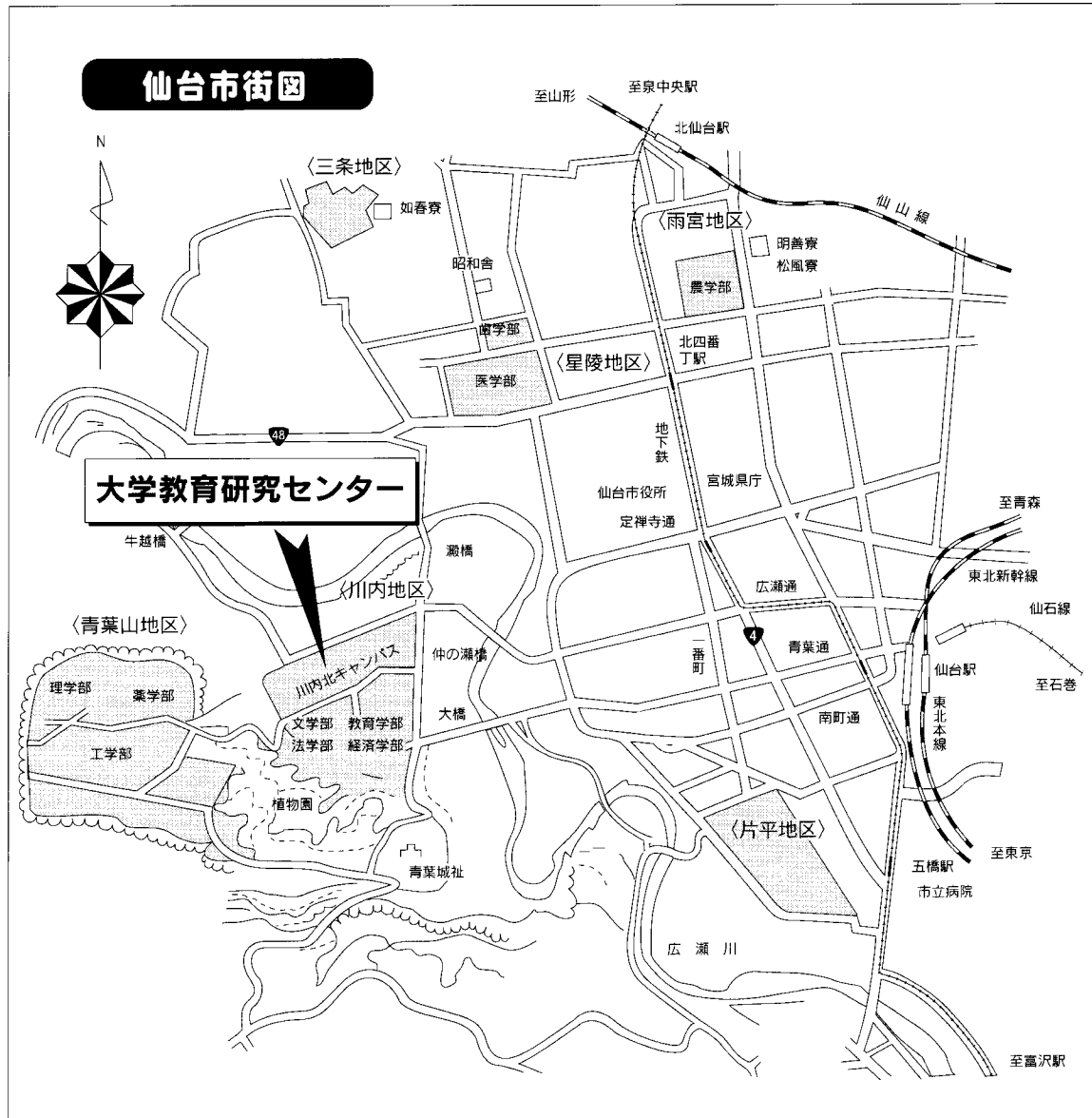
自家用自動車による通学の禁止について

キャンパス内の教育・研究環境を維持するため、川内北キャンパス地区においては、学生の自家用自動車通学は身体障害者又は疾病等の理由以外は認められておりません。
なお、二輪車の通学は可能です。

- 凡 例
- ▨ バイク・自転車駐輪場
 - 二輪車進入抑止欄
 - バイク・自転車通行路
 - 自動車進入防止用ポール
 - 駐輪場
 - ▲ 自動車入口規制
 - ▨ バイク・自転車乗り入れ禁止区域



至
理学部
薬学部
工学部



発行 東北大学大学教育研究センター

Research Center for Higher Education,

Tohoku University

〒980-8576 仙台市青葉区川内

Tel (022) 217-7538

Fax (022) 217-7540

インターネットホームページアドレス <http://www.high-edu.tohoku.ac.jp/>